

令和5年
12月号

濱田会計事務所通信

令和5年12月1日発行 Vol.76

今年も早や一年が終わろうとしています。

あと少しありますが、今年も一年間ありがとうございました。

今年インボイス制度が始まることに伴い、事務所通信は年初からずっとインボイス関連の解説でした。まだまだインボイス制度の注意点はありますが、今年最後の頃は難しい話から離れてみようと思います。

という事で来年から新 NISA も始まりまして今回は投資について解説してみます。

投資は難しく考えがちですが、こだわらなければそれほど難しくはありません。

なお、こちらに記載している事や YouTube 動画で解説している事は完全に僕の個人的な考えなので、投資をされる際は自己責任で行って頂く様にお願い申し上げます。



それでは、来年もよろしくお願いいたします。

預金だけでいいのかな・・・？預金のリスクとは

事業や給料等で所得を稼いだ場合、通常はその支払いは現預金で行われます。

多くの方は受け取った現預金をそのまま現預金の形で保有していると思いますが、最近預金のままでいいのかな？というような話もよく耳にします。

預金のままにしておくとは何故よくないのでしょうか？

一番の理由は預金にはインフレに弱いというリスクがあり、今後は今までとは違いインフレが進むという予測がされているためです。

何故インフレが進むと予測されているかの説明は割愛しますが、通常の経済環境ではインフレが進むのが当たり前で、今までの日本経済が異常であったと言えます。

ではインフレになると何故預金のままだと良くないのでしょうか？

インフレとは物の値段が上昇することを言います。

例えばインフレ率が年間3%であった場合、今一個100円のリンゴが1年後には103円になるという事です。そのまま年間インフレ率が3%で推移した場合、2年後には106.09円、3年後には109.273円・・・となり、10年後には1.3倍以上の134.392円となります。

預金金利が0%であったと仮定すると、預金の価値は名目的には変わっていませんが、実質的には25%程度(100円÷134.392円)減少した事になります。

但し、これは預金金利が0%で推移した場合の仮の計算です。

実際はインフレ率が上昇すると預金金利も上昇していきます。

現在はインフレ率の方が預金金利の利率よりも大きく推移することが見込まれているため、預金はメリット(金利)よりもリスク(インフレ)の方が大きい状態ですが、経済状況によってはその逆となる場合もあります。

例えば以前の日本はデフレといい、インフレ率がマイナスの経済状況でした。

預金金利はほぼ0%ですがマイナスではなかったため、インフレ率の方が預金金利よりも小さい状態であり、預金として保有しておいた方が安全な状態であったと言えます。

しかし、これは前述したとおり異常な状態であったため、今までとは違う考えを持たなければならなくなっています。



ネット証券で証券口座を作ろう

預金にはインフレのリスクがあるので、それを回避するには逆にインフレに強い資産を保有する事が最も有効な対策となります。

インフレに強い資産で手軽に購入できるのが株や投資信託です。

株や投資信託はインフレになるとそれに合わせるように上昇していく性質があるので、インフレに強い資産と言われています。

なお、ここで注意いただきたいのですが、リスクというのはゼロにする事は出来ません。例えばインフレに強い資産を保有するという事は逆にデフレには弱いという事なので、違うリスクが生じます。それぞれの資産の特性を見ながら、バランスよく資産を保有する事でリスクの合計とメリットの合計を比較し、メリットの方が大きくなるように資産を分散する事が基本的な投資に対する考え方です。

株や投資信託を購入するためには証券口座を開設する必要がありますが、証券口座を開設出来る証券会社もたくさんあります。

基本的にはネット証券で証券口座を作ることをお勧めします。

駅前などにたくさんある証券会社の窓口で証券口座を作ることはお勧めしません。

理由は人手を介することで手数料が高くなることと、買う必要のない商品を勧めてくるからです。

証券会社に強く勧められた投資信託を1年半所有した結果



具体的にどこの証券会社で口座を開設すべきかはこちらの動画をご参照下さい。



証券会社で開設する口座には一般口座、特定口座（源泉徴収有り）、特定口座（源泉徴収無し）があり、まずこれらのどれかを選ぶのですが、基本的には特定口座（源泉徴収有り）を選択して下さい。その上でこれとは別にNISA口座を開設して下さい。

具体的にどのような投資商品を購入すべきかなどは近々公開する動画で個人的にお勧めするものを解説してみたいと思います。



事務所からのお知らせ

【最近の動画】

- ・預金だけでいいのかな・・・？
- ・NISAで投資信託をするために証券口座を作ろう
- ・

【年末年始休暇のご案内】

誠に勝手ながら下記の通り年末年始のお休みを頂きます。

令和5年12月29日(金)～令和6年1月3日(水)

1月4日(木)より平常業務いたします。

尚、お急ぎの御用件がありましたらお電話下さい。



濱田会計事務所

〒670-0053

兵庫県姫路市南車崎2丁目4-13

TEL : 079-229-9041

Fax : 079-229-9049

E-Mail : info@hamadakaikai.jp

URL : http://hamadakaikai.jp

会社のこと、事業のこと、

相続のこと・・・

一緒に考えましょう！

